

# 非正規社員の正社員化を求める 全国キャラバンニュース

2010年6月10日

第13号

郵政産業労働組合

TEL 03-5974-0816

FAX 03-5974-0861

<http://www.yusanro.or.jp>

## 青森市内で宣伝行動に マスコミが取材に！



医労連の青年たちがズラリと並んで訴え



青森市内の街頭宣伝

「安心して働き続けられる職場を」をスローガンに、全国各地でとりくまれている、郵政キャラバンがいよいよ青森県でもはじまりました。

6月10日、青森市内新町さくら野前において、お昼休み街頭宣伝を行いました。私たちより先にマスコミ各社がきていました。やはり郵政問題は国会関連で関心があるようです。テレビは、ATVとRABがきていました。新聞はデーリー東北、朝日と赤旗がきていました。

取材に訪れたマスコミの皆さんは、郵政関連5社に働く非正規労働者は21万5800人で、非正規社員が46%を占めていることは知っているようですが、青森県の郵便局の正規職員数と非正規職員数（その割合）を知りたがっていました。

宣伝では、非正規社員のほとんどが年収200万円にも満たない、いわゆるワーキングプアといわれる状況で、正社員と同様の仕事や責任を負わされながら、まじめに働いても生活できない実態に置かれている実態を訴えました。

宣伝行動には15人（郵産労、医労連、県労連、ひだまりユニオン、建交労、東青労連）が参加してくれました。特に、医労連からは青年が7人も参加してくれ、「正社員化を求め、ワーキングプアをなくそう！」の訴えを青年たちがすることによって、勢いがあり説得力のある街頭宣伝となりました。みなさん一生懸命チラシを配ってくれました。ありがとうございました。

6月11日は弘前市、18日は八戸市の行動になります。ぜひ参加できる方はお願いします。

（青森労連・有馬さんからの報告）